

れんごう中越地協

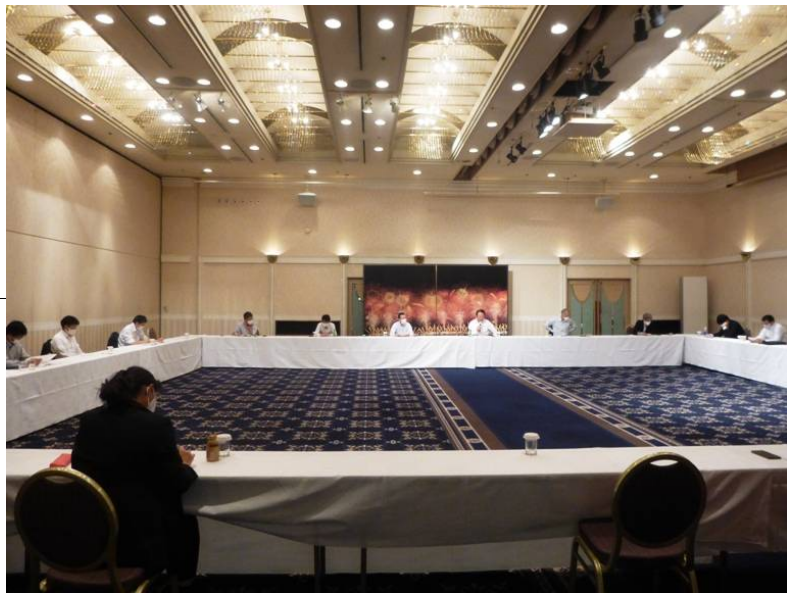
第1053号2020.10.21
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



中越地協 第11回幹事会

年次総会議案書を審議する

連合中越地協第11回幹事会が、10月9日(金)と10日(土)に、長岡グランドホテルで開催された。当初、幹事会は、北魚沼支部内で予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、長岡市内で



の開催に変更された。矢島議長は開催にあたり「議案審議を合宿形式で予定したが、コロナウイルス感染症の影響を考慮して変更した。長岡市長選挙は、圧勝という結果となった。今後とも市政に政策が反映できるように



していききたい」等と述べた。また、年次総会にあたり「春闘決起集会、メーデー地区大会ができません、連合の主な活動ができず本意であった。コロナ禍での運動をどうしていくのか。コロナ禍だから中止とならないようにしていく必要がある」等と課題を述べた。

報告事項では、最低賃金引上げ周知街宣行動、各支部活動、長岡市長選挙結果などが報告された。

続いて審議予定事項が扱われ、連合新潟年次大会特別代議員として矢島議長と横澤副議長を登録したこと、第30回年次総会の総会役員と報告・提案等の主な分担を確認した。このほか農業・食料・

者推薦申請等が審議され決定した。次に、連合中越地協第30回年次総会議案の審議が行われた。最初に、議案書の構成は例年通りとするところが確認された。次に、20年度活動のあゆみとして主な活動報告、決算報告等と第2号議案予算案等を審議し、感染症の記載を統一することやサブスローガン等を確認し、第1日目を終了した。2日目は8時30分に再開し、1号議案21年度重点課題について審議を行った。

環境問題を学ぶソバの刈取り体験関係、S J ネット委員会の農園事業じゃがいも収穫日程、各支部活動、十日町市議会議員選挙候補

最低賃金改定周知街宣地協エリアを3日間まわる

2020年度最低賃金改定周知キャンペーン街宣行動が、9月19日から10月13日にかけて県内で行われた。



中越地協エリアでは、9月27日に柏崎地協から引き続き、翌28日から30日にかけて実施された。

28日(月)は、午前9時から十日町支部が十日町市内などをまわり、午後は、南魚沼支部が担当した。翌29日午前中は、北魚沼支部が担当し、午後には小千谷支部が市内を廻った。30日最終日は、地協が長岡市内を廻り、

最低賃金が1円引き上げられて、時給831円(10月1日発効)、深夜勤務(午後10時から午前5時)の場合は少なくとも深夜割増25%が加算されて、時給1039円以上の賃金を支払うことや下回る賃金は法律違反になること等を周知街宣した。

ライフサポートセンター累計5千2百超える

ライフサポートセンターが、相談の累計が5180を超え、今年中に5200件を超えるのは確実。主な相談は、家庭問題、こころの悩みが多く、労働関係、人間関係、離婚・男女関係と続く。昨年度の全県相談は、1011件。内容も家庭問題、労働関係、こころの悩み、就業



議長 矢島良彦

最低から最高レベルへ急回復したわけです。一方、菅内閣発足の前日には、旧・立憲民主党と旧・国民民主党などが合流した新しい「立憲民主党」が誕生しました。衆参合わせて国会議員は150人。2017年に分裂した旧進党とほぼ同規模に回復しました。この新党への期待度も聞いてますが、期待するが37%、期待しないが52%と、「期待する」は4割に満たず、「期待しない」が5割を超えました。▼このことから、今選挙を戦ったら優勝劣敗は目に見えていますが、なぜ解散にならないのか？逆手に取ると、そこまで自分たち(自民議員)の生き残りをかけての審判に余裕があるのか、機を見る目が無いのか、はたまたコロナ禍の政権運営に相当自信があるのか？私は、菅政権、政策実行力に相当自信があるように感じます。ならば、国民の為に解散総選挙は来年でいいだろうという余裕の表れ？なのでしょう。

連合中越 第12回幹事会	日時 11月4日(水) 18:30~
	場所 地協事務所
	内容 年次総会対策 当面の活動 他

サラリーマン川柳(キャラ弁が 恥ずかしすぎて 外で食う) (ただでさえ 無礼な部下の 無礼講) (教育費 かけて夢見る 倍返し) (カレンダー 思い出せない 二重丸)

サラリーマン川柳 (マイナンバー) 夫婦間でも 機密事項 (衣替え) 親より多い 子供服 (イケメン) の 婿が来て妻 若返り (年老いて) モトがとれない 飲み放題

新潟ろうきんとこくみん共済coop(全労済)は はたらく皆さまの暮らしを応援します



労働組合にとって
ろうきん・こくみん共済coop(全労済)は
車の両輪です

労働組合の中から生まれ、育ってきたろうきん・こくみん共済coopは、労働組合の組合員が みんなでお金を出してつくった労働者のための金庫機能であり、助け合いの生活です。 職場の課題だけでなく、一人ひとりの生活の分野で、はたらく人同士が互いを支えあうことを目的につくられました。 日常の労働組合活動の両輪としてろうきん・こくみん共済coopを活用することで、組合員の幸せを叶えていきます。

新潟ろうきんでは、新型コロナウイルス感染拡大の影響による 収入減少等に伴う各種相談を承っています。



減収により一時的な生活資金が必要



減収で返済が大変

将来のボーナス返済が心配

当面の生活費等の
新たなお借入れをご提案いたします
組合員の方だけがご利用できる
勤労者生活支援特別融資制度(新規・無担保)がご用意です。

現在、ご利用中のローン見直しをご提案いたします
ろうきん以外の金融機関でお借入れされている方もお気軽にご相談ください。

Webからのお手続きで「子どもたち」と「地域」にみんなを届けよう どこでも♡ろうきん

2020年12/31まで 貸付金額上限 500万円

「ろうきん」は「あんしんスマイルプロジェクト」の一環として、期間中にWebから対象のお取引1件につき39円を「ろうきん」が拠出し、新潟県内の「放課後児童クラブ」や「放課後等デイサービス」に寄付することで、子どもたちがあんしんして過ごせる放課後の生活を守る活動を応援します。

放課後児童クラブ
主に共働き家庭等の小学生に遊びや生活の場を提供し、様々な青少年を育てる施設です。

放課後等デイサービス
6歳から18歳までの障がいのある子どもたちが放課後、夏休みなど長期休暇に利用できる福祉サービスです。

「どこでもろうきん」の流れ
「ろうきん」はご自宅等、場所や時間を問わずお取引ができるから安心です。

「あなたもあんしん」
「ろうきん」がWeb取引1件につき39円寄付

「地域社会もあんしん」
児童福祉施設へ寄付

子どもたちの放課後の生活を守る活動

「子どもたちもあんしん」
子どもたちの放課後の生活を守る活動

- ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)
 - 新規貸付
 - 返済・振替
 - 定期預金新約ご契約・入金・移付
 - エース預金新約ご契約・入金・支払
 - 貸付履歴支払
 - 各種ローンの繰上返済
 - カードローン支払
 - 投資信託新約口座開設
 - Webお知らせサービス登録
- ろうきんアプリ
 - 新規貸付
 - 返済・振替
 - 定期預金新約ご契約・入金・移付
 - エース預金新約ご契約・入金・支払
 - 貸付履歴支払
 - 各種ローンの繰上返済
 - カードローン支払
 - 投資信託新約口座開設
 - Webお知らせサービス登録
- 住所変更
 - 新潟ろうきんホームページ上での住所変更



たすけあいの輪を、もっとみんなに。
こくみん共済coopはさまざまな社会課題や健康増進のサポートに取り組んでいます。

7才の交通安全プロジェクト

7才の交通安全プロジェクトは、未来ある子どもたちを、みんなで事故から守っていき取り組んでいます。

これまでに約4,400本の「横断旗」を新潟県交通安全協会に寄贈しました。



子どもの成長応援プロジェクトは、子どもたちがすこやかに育ち、たすけあいの気持ちを次の社会につないでいく。未来へ向けた新しい取り組みです。

これまでに約900本の「なわとび・長なわ」を県内の小学校などに寄贈しました。

横断旗やなわとび・長なわは、共済に関するみなさまからの見積もりや資料請求、およびご加入の数に応じて寄贈します。みなさまからの「力」を形にするこの取り組みに、ぜひご参加ください。

組合員の健康診断未受診者をなくすための取り組み 安心と豊かな生活のための「健康点検サービス」

法律では企業に対して健康診断を義務づけられており、多くの会社員は企業が実施する健康診断を受診しています。一方で近年、主婦や個人事業主の方々の健康診断や人間ドックの受診率が低い傾向にあります。こくみん共済coopでは、一人でも多くの方に健康を毎日過ごしていただくために、健康点検が自宅で簡単に受けられるサービス※特別価格で提供しています。これからは「もしも」のときのための保険の提供だけでなく、「事前の備え」としての健康増進への取り組みを継続していきます。



※詳しくは右記のQRコードからHPをご確認ください

新潟県労働協会は、<新潟ろうきん>と<こくみん共済coop(全労済)>と連携して、はたらく皆さまの暮らしを応援するため、労働者自主連帯活動を展開しています。

新潟県労働協会の連絡先
電話 025-281-0890

ろうきんの連絡先
電話 025-223-8231

こくみん共済(全労済)の連絡先
電話 025-284-6031

今こそ、支え合いのとき ろうふくエール基金へのあたたかいご支援を!

新型コロナウイルス感染拡大に伴い仕事や任まいを失ったり様々な困難を抱えた人々を支援するため、中央労協協はろうふくエール基金(生活・就労応援基金)を設置し広く寄付を募り、地方労協協が取り組む生活・就労支援の活動を促進します。
みなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

口座振込・クレジットカード決済に対応

以下のウェブサイトへアクセスし、必要な情報を登録してください。

ろうふくエール基金特設サイト

<https://www.rofuku.net/rofuku-yell/>



ろうふくエール基金に皆さまからいただいた寄付金は、地方労協協が取り組む右記の活動に活用させていただきます。



- 緊急生活支援
コロナ禍に伴う様々な困難を抱え、所持金のない相談者を公的援助につなげるまでの食料・宿泊等の緊急支援、および就労困難時の交通費などの支援給付の一部を助成します。
- 生活困難者自立支援事業の相談員・支援員への応援
生活困難者自立支援事業の相談員・支援員は、自ら不安定な雇用で給与や特別手当も支給されない中で、コロナ禍に伴う相談の急増に対応し、最前線で働いています。こうした相談員・支援員に感謝のエールを込めて応援金を届けます。
- 就労支援、職業訓練、雇用創出、居住支援などの事業への助成
地方労協協が関係団体と連携して行う就労支援、職業訓練、雇用創出、居住支援などの事業の立ち上げ・拡充、コロナ禍に対する生活支援活動の発展の一部を助成します。

ひとりで悩まないで

奨学金相談会



全国一斉

奨学金に関する電話相談

2020年11/6(金) 10:00~16:00
☎025-281-0910

お気軽にお電話ください

実施：一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
新潟県奨学金問題ネットワーク設立準備室 <https://www.niigataken-rofukukyo.com/>